

児童・生徒の実態

- ・周囲の視線や音に気を取られて、集中することが難しい。

☆手立て・合理的配慮

・教室の隅に、パーティションで仕切った個室を作ること、集中しやすくする。



・学習机に、机用の衝立を立てて、周囲からの視線や音を遮断する。



支援を受けてみて

- ・問題集やテストの時など、周りの視線や音を気にせずに集中してできるのでよいです。(パーティションを使った児童)
- ・簡単に取り出せて、人の動きが気にならないので、集中できます。(衝立を使った児童)